

22 空 手 道

- 大会名称** 第45回宮崎県高等学校総合体育大会 第45回空手道競技大会
兼全国高校空手道・全九州高校空手道競技大会県予選会
- 主催** 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
- 後援** 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県空手道連盟・宮崎日日新聞社
- 主管** 宮崎県高等学校体育連盟空手道専門部
- 1 期 日** 平成30年5月26日(土)～28日(月)
- 会場設営 5月26日(土) 12:40～
監督会議 5月26日(土) 13:30～
開会式 5月26日(土) 14:00～
競技開始 5月26日(土) 14:30～
- 2 会 場** 宮崎県立宮崎海洋高校体育館 宮崎市宮崎駅東2丁目4番地1
- 3 競技規則** 全日本空手道連盟競技規則(JKFルール)ならびに宮崎県高等学校空手道競技規則を適用
- 4 競技種目** (1)男子団体組手 (2)男子個人組手 (3)男子団体形 (4)男子個人形
(5)女子団体組手 (6)女子個人組手 (7)女子団体形 (8)女子個人形

5 競技方法

【組手競技】

- (1) 個人組手 トーナメント戦において順位を決定する。
- (2) 団体組手
 - ①出場校が5校以下の場合については、決勝リーグ戦において順位を決定する。
 - ②出場校が6校以上の場合については、予選リーグ戦を行い(A・Bパート)各パート2位までを決定し、4校にて決勝トーナメント戦を行う。
 - ③リーグ戦、トーナメント戦ともに、規定人数で試合を行う。
- (3) 個人組手および団体組手の共通事項
 - ①組手競技の勝敗は、8ポイント差が生じた場合、または競技時間(2分)終了の際に得点の多い競技者、または先取および判定により、または相手に反則、失格、棄権が科せられることによりきめられる。
 - ②3位決定戦をおこなう。

【形競技】

- (1) 1回戦は得点制、2回戦以降はフラッグ制によるトーナメント法を採用する。
- (2) 1回戦は第一指定形とする。
- (3) 1回戦で同点が出た場合、2回戦に進出する選手のみ再試合をおこなう。演武する形は第一指定形であれば、同一形でも異なる形でも良い。
- (4) 2回戦、3回戦は第二指定形とし、同一形を連続して演武しても良い。
- (5) 3位決定戦および決勝戦は、それまでに演武した形以外の得意形とする。
- (6) 3位決定戦をおこなう。
- (7) 個人、団体とも演武する形は、空手道競技規定(JKF27年度発行)付録7:指定形リスト、並びに付録8:得意形リストから選択すること。
- (8) (1)～(7)の事項は個人形、団体形の共通事項とする。

6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人場合は、校長の認める学校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準により限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

7 参加資格

- (1) 宮崎県高等学校体育連盟加盟校の在学生徒で、公益財団法人全日本空手連盟登録者であること。
- (2) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制の課程と定時制の課程の生徒の混成は認めない。
- (4) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の申し込み書を必要とする。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てない場合等には出場を取り消すことができる。

8 参加制限

(組手競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手8名とする。（男女共5人制）
- (2) 個人競技は男子1校4名、女子1校4名まで出場できる。
- (3) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。個人競技における制限は無い。

(形競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手6名とする。（男女共3人制）
- (2) 個人競技は男子1校2名、女子1校2名まで出場できる。
- (3) 個人競技の補欠選手は男女共1名とし、申込書に明記されたものでなければ交替できない。
- (4) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。個人競技における制限は無い。

(マネージャー)

男女に各1名を認める。

9 表彰 競技種目毎に、団体・個人ともに3位まで表彰する。

10 申し込み

- (1) 所定の申込用紙を1部作成し、下記へ送付するとともに、申込書のファイルを電子メールに添付して送信すること。

〒880-8567 宮崎市天満町9番1号 宮崎工業高校

村上 貴志 宛 TEL (0982) 31-2491

E-MAIL : turbo9302002@yahoo.co.jp

- (2) 申込書の記入に当たっては次のことに注意すること。

①「監督」「コーチ」欄の「学校職員・外部指導者」は、該当するものに丸を付けること。

- ②「監督」「コーチ」欄に記入する外部指導者は、常時部活動の場で指導し、各種大会に引率責任者とともにチームに同行する、学校長が認めた者のことである。
- ③「学校番号」は各校配布の高体連要覧に記載されている番号を記入すること。
- ④「参加申込書」の生徒の生年月日の生年は、アルファベットの元号と数字を用いて記入すること。(例：平成10年→H10と記入)

(3) 申し込み締切：平成30年4月27日(金) 必着(期日厳守)のこと。

※締切後は受け付けない。

1.1 資格取得

- (1) 競技種目別上位者(団体組手1位、個人組手1～2位、個人形1～2位)は8月3日(金)～8月6日(月)岐阜県で行われる第45回全国高等学校空手道選手権大会の出場資格を取得する。
- (2) 競技種目別上位者(団体組手1～2位、個人組手1～5位、個人形1～4位)は7月6日(金)～8日(日)に沖縄県で行われる第67回全九州高等学校空手道競技大会への出場資格を取得する。

1.2 組み合わせ・抽選 監督会議にて行う。

1.3 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管者側で行うが、その後は日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を適用する。
- (2) 負傷防止のため、正拳サポーター(赤青)・ボディープロテクター・金的サポーター(男子のみ)・ニューメンホー(VI、VIIのみ使用可)・シンガード・インステップガードを着用すること。
- (3) 不明な点は専門委員長 村上貴志(宮崎工業高校 TEL0985-51-7231)に連絡のこと。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。